

政策評価調書(24年度実績)

政策名	ツーリズムの展開	政策コード	Ⅱ-3	関係部局名	企画振興部
-----	----------	-------	-----	-------	-------

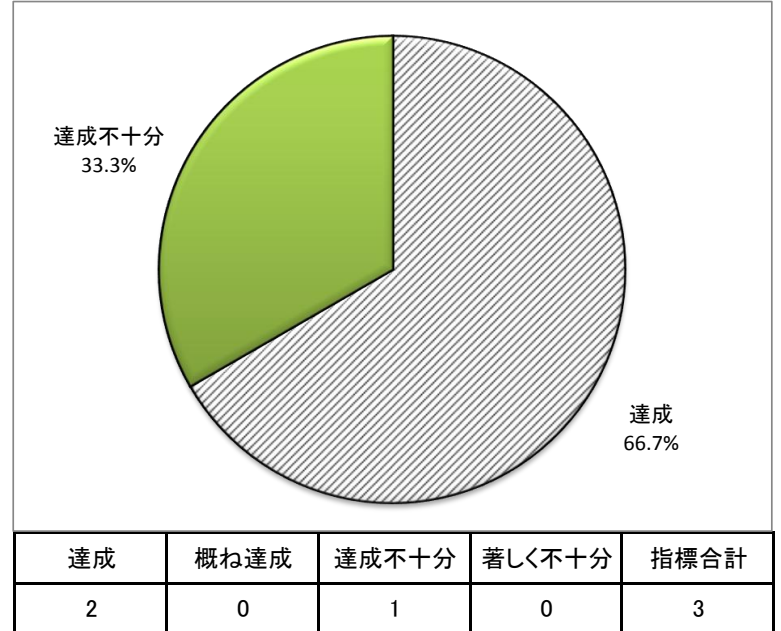
【Ⅰ. 政策の概要】

温泉、食、自然、歴史、文化、産業等のすぐれた地域資源の戦略的な売り込みや、ニーズに適合する旅行商品の開発、観光ガイドの育成、九州各県と連携した広域観光ルートの形成などを進める。

【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	総合評価
1	観光と地域づくりを一体とするツーリズムの推進	概ね達成	A

【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



【Ⅴ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

本県では、昨年、大分県ツーリズム戦略を策定し、①地域の観光素材磨き、②誘客、③情報発信、④広域観光、⑤戦略ある現場主義の推進、を5つの戦略として、「日本一のおんせん県おおいた」味力も満載」を旗印に、官民挙げて戦略を推進している。

平成27年夏のJRデステーションキャンペーン(日本最大規模の観光宣伝・誘客キャンペーン)は、全国に向け、本県の温泉、食に加え、自然、歴史、文化、さらには世界農業遺産やジオパークなど様々な観光素材をPRし、県内各地への誘客を強化する絶好の機会である。

今後は、県、市町村や観光協会、交通事業者など、関係団体が組織する実行委員会の立ち上げるとともに観光素材やモデルルートの選定、目玉イベントの企画、食や土産品の開発などに着手するほか、全国の旅行会社等を招いて大分の魅力を直接アピールするなど、積極的な取組を進める。

大分県ツーリズム戦略【目標】(平成27年度)

観光入込客数	1,900万人
県内宿泊客数	520万人
うち外国人宿泊客数	39万人
グリーンツーリズム宿泊数	2.4万人

【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
該当なし	-